

2018年度
事業報告書

〒135-0041 東京都江東区冬木16-7



社会福祉法人 聖救主福社会

法人本部

《はじめに》

[2018年度の総括]

1) 経営基盤の強化

福祉を取り巻く環境は年々厳しさを増しています。保育士や介護職員の確保が難しくなり、その結果採用のための経費が高まっていること、人材確保のための給与水準が上がってきていることが経営を圧迫している要因になっています。これからは従来とは異なった採用の仕組み作りを考える必要があります。深川愛の園では養成学校との関係を深めて採用に繋げる仕組みを構築しつつあるので、今後その効果が期待できるでしょう。

最近では、築20年が過ぎたので設備関係の改修工事が増えています。現在、建物の現状に合わせたローコストで効果的な外壁改修の見積を3社に依頼中です。これらの改修工事には1億近い金額が想定されますが、深川愛の園では空調改修工事が終わって手持ちの建設積立金が6400万円となっており、資金捻出の収支改善取組みが喫緊の課題と云えます。いろいろな取り組み効果が早期に出てくることを期待します。まこと保育園の設備整備積立金は約1億円ありますので対応可能と思います。

2) 地域貢献事業の取組み

新法では全ての社会福祉法人が地域社会に貢献する取り組みとして、(地域の独居高齢者、子育て世帯、経済的に困窮する方等)を支援するため、無料又は低額な料金で福祉サービスを積極的に提供することが義務付けられました。法人としても活動内容について模索してきていますが、未だ立案できておりません。江東区の会合でも意見交換を行いました。区としての具体的な方向性は未だ示されておりません。引き続き情報を集めながら検討を進めてまいります。

3) 建物・設備関係の主な購入および修繕工事について

2018年度に実施した主な設備・修繕工事は以下の通りです。

①	2018年5月	深川愛の園7階空調改修工事	18,468,582-
②	2018年5月	善福寺愛の園防水工事	5,994,000-
③	2018年7月	1階厨房空調改修工事	3,078,000-
④	2018年7月	善福寺愛の園外壁改修工事	8,640,000-
⑤	2019年3月	まこと保育園電話機交換工事	1,023,300-

法人の事業経営について

1. 事業経営の歴史

聖救主教会は1886年(明治19年)に深川門前仲町界限で宣教を開始し、明治期には貧民学校、大正期には施薬施療の医療等の慈善事業、昭和前期には幼稚園、第二次大戦後には勤労青少年センター(後の地域センター)、保育園、学童保育等の諸事業を、それぞれの時代の要請に応じて展開し、地域の人々に奉仕することによって神の愛を証ししてきた。

まこと地域センターは1967年に日本聖公会東京教区が設置経営する深川勤労青少年センターとして建設され、1980年1月にその運営責任が聖救主教会へ移管された。

1979年にまこと保育園が開園し、社会福祉法人聖救主福祉会が設立された。まこと保育園は設立当初から、地域センターと車の両輪として広く地域奉仕活動の一環として貢献してきた。

1999年4月に現在の礼拝堂を中心にした一棟の建物に建て替え、新たに高齢者介護施設として深川愛の園を開設した。合築の建物：“まことファミリー”には、聖救主教会、キッドスクール、まこと保育園、深川愛の園、ライト学童保育クラブの事業体がある。

2006年杉並区善福寺に新たな施設として、高野敏雄・艶様から寄贈された土地に介護施設善福寺愛の園を開設し、現在に至っている。

2. 聖救主福祉会の理念

[理念]

私たち聖救主福祉会は、キリスト教の神の愛のうちに、すべての人をかけがえのない存在として尊重し、仕え、喜びを共にしつつ、共に生きる人々に奉仕します。

[基本方針]

私たちは、子どもからお年寄りまでが喜びをもって集う場を作り、質の高いサービスの提供を通して地域の人々のために事業を進めます。

[行動指針]

☆子どもひとり一人の個性・能力を尊重し、豊かな人間性をはぐくみます。

☆ご利用者ひとり一人の尊厳を守り、充実した人生の日々を支えます。

☆ここに集う人々と共に学び、共に成長します。

(2016年7月25日 理事会にて決定)

3. 法人の経営事業

法人が経営する事業は下記の通りです。

(1) 第一種社会福祉事業

① 特別養護老人ホーム「深川愛の園」 (定員 80名)

(2) 第二種社会福祉事業

① 保育所「まこと保育園」 (定員 99名)

- ② 老人短期入所事業「深川愛の園」 (定員 8名)
- ③ 老人デイサービス事業「ひまわり」(一般デイ) (定員 30名)
- ④ " 「さざんか」(認知症デイ) (定員 24名)
- ⑤ 認知症対応型共同生活援助事業
 「グループホームはこぶね」 (定員 9名)
- ⑥ 老人デイサービス事業「にじの家」(認知症デイ) (定員 12名)
- (3) 公益事業
 - ① 深川愛の園居宅介護支援事業所
 - ② 深川愛の園地域包括支援センター
- (4) 収益事業
 - ① マンション賃貸業
 - ② 駐車場業

4. 組織

2018年度の法人経営は次の役員等により執行されました。

(1)理事 9名 (任期：2017年6月23日～2019年6月定時評議員会終結)
2018年度 退任なし

(2)監事 2名 (任期：2017年6月23日～2019年6月定時評議員会終結)
2018年度 退任1名 横倉 正義 2018.6.20
 就任1名 高瀬 祐二 2018.6.21

(3)評議員 10名 (任期：2017年4月1日～2021年6月定時評議員会終結)
2018年度 退任なし

(4)評議員選任・解任委員 6名 (任期：2017年2月1日～2021年6月定時評議員会終結)

5. 理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会、監事監査を次のように開催しました。

① 理事会 (5回)

第1回 6月5日(火) 出席7名 欠席2名

(2017年度事業報告・財務報告、社会福祉充実残額報告、役員選任、厨房空調設備改修工事、善福寺愛の園外壁改修工事)

第2回 9月5日(水) 出席6名 欠席3名

(武蔵野市介護施設公募、横倉正義監事への謝意)

第3回 11月27日(火) 出席7名 欠席2名

(中間決算、第一次補正予算、経理規程改正、まこと保育園給与規程改正、居宅運営規程改正、愛の園職員紹介制度細則改正、愛の園新規事業)

第4回 1月29日(火) 出席8名 欠席1名

(委託業者選定、自動火災報知機受信盤更新工事、「さざんか」トイレ改修工事、「さざんか」運営規程改正、介護予防・日常生活支援総合事業運営規程改正、愛の園中

期計画、砧の土地活用新規事業)

第5回 3月19日(火) 出席9名 欠席0名

(最終補正予算・2019年度事業計画・予算、就業規則他8規程改正、経理規程改正、自動火災報知機受信盤・非常放送設備更新工事、愛の園デイサービス介護ソフト導入、砧の土地活用新規事業、理事報酬内規、評議員選任・解任委員の選任、ICT活用促進事業)

② 評議員会 (1回)

第1回 6月20日(水) 出席8名 欠席2名

(2017年度事業報告・財務報告、社会福祉充実残額報告、役員選任)

③ 評議員選任・解任委員会 開催なし

④ 監事監査

決算監査 : 5月25日(金) (2017年度決算・業務サービスについて)

6. 行政による実地検査

イ. (東京都) 実施日 2019年2月6日(水)深川愛の園特養

〃 7日(木)法人本部

ロ. (江東区) 実施日 2018年10月9日(火) まこと保育園(会計なし)

7. その他の定例会議

会議名	目的	開催日	出席者
施設長会	法人本部・法人内の3施設の運営状況を報告する。また、共通の課題の検討を行う。	原則 第4火曜日 13:00 ~15:00	理事長・業務執行理事・事務局長・施設長(まこと保育園、深川愛の園、善福寺愛の園)、チャプレン
施設内連絡会	まこと地域総合センター内での施設内での合同行事や防災訓練、施設利用に関する情報交換・検討を行う。	第1月曜日 16:15 ~17:00	事務局長・施設長・特養介護主任・デイ主任・地域包括職員・まこと保育園園長・キッドスクール園長等・ライト学童代表

<p>経営会議</p>	<p>深川愛の園の収支改善 および諸課題について 検討する。</p>	<p>毎月 1 回 施設長会の 日 10 : 00 ～12 : 00</p>	<p>理事長・業務執行理事・施設長・ 副施設長</p>
<p>まことファミリー 総合スタッフ ミーティング</p>	<p>まこと地域総合センター内の全ての施設のスタッフの合同会議(各部署の紹介、まことファミリーの歴史と理念、年間行事予定・各委員会の確認)・歓送迎会</p>	<p>毎年 1 回 年度末土曜 3 月 30 日 9 : 00 ～17 : 00</p>	<p>理事長・業務執行理事・事務局 長・チャプレン・施設長・副施設長・園長・各部門マネージャー・主任・職員・新規採用職員 (まこと保育園・キッドスクール・ライト学童クラブ・善福寺愛の園・深川愛の園)</p>